

令和5年2月21日

保護者の皆様

令和4年度 学校評価 アンケート結果報告 ご協力ありがとうございました

横浜市立別所小学校
校長 亀田 時雄

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。

12月に、児童及び保護者の皆様にご回答いただきました「令和4年度 学校評価アンケート」の結果を、ご報告させていただきます。学校評価は、学校・保護者・地域が一体となって子どもたちを育てていくために、それぞれの立場からより良い方策を検討し、連携を深め、改善を進めていくためのものです。保護者の皆様におかれましては、今後とも子どもたちのためにご理解、ご協力をお願いいたします。

《児童のアンケート結果》

◎ 結果が良かった項目

- ・ 学習が楽しい。
- ・ 学校生活が楽しい。
- ・ けんかや仲間はすれをしないで友達となかよくしている。
- ・ ハンカチをいつも身に付け、うがい・手洗いをし、自分の健康に気を付けて過ごしている。
- ・ 火事や地震や不審者が入って来たとき、どうすればよいかわかる。
- ・ 交通ルールを守って登校し、決められた通学路を通っている。

▲ 改善が必要な項目

- ・ よく読書をする。
- ・ 自分から進んで場に応じたあいさつをしている。

【学校の見解】

◎ コロナ禍において、友だちとの距離感や相手の気持ちを考えながら過ごすことができ、その中で楽しさを見出しながら過ごしているようです。引き続き、ルールを守りながら人とのより良い関わりができるようにしていきます。

コロナウイルス感染防止の意識が定着化しており、健康や環境に気を付けて過ごしています。また、災害や不審者侵入時の避難・対応の仕方、交通ルールを守って登下校をすることがわかっています。これからも基本的な生活習慣として、自分たちの健康や安全について考え、実践することができるよう指導を続けていきます。

▲ 三密回避の一環で図書室利用に制限があったことも、読書を楽しむ機会が例年に比べ減ってしまったことの一因にあると考えています。来年度もまだまだ新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、様々な制限があると思われませんが、方法や環境等の整備や工夫を行い、読書を楽しむことができるようにしていきます。

人に会う場の減少や目礼を勧めたことなどもあり、元気の良いあいさつが表れにくくなったこともあります。ただし、「ありがとう」などの大切な言葉は、友だちとの関わりの中で、以前と変わらずかわされています。今後も相手の心に伝わるあいさつの指導を工夫していきます。

《保護者のアンケート結果》

◎ 結果が良かった項目

- ・ お子さんは、楽しく学校に通っている。
- ・ 学校は、手洗いうがいの徹底や健康観察票の実施など、新型コロナウイルス感染予防の習慣形成に努めている。
- ・ 学校の安全指導や保護者による旗当番、地域の学援隊などにより、子どもたちの安全は見守られている。
- ・ 学校は、学校だより・学年だより・学校ホームページ等で、学校の取り組みを分かりやすく伝えている。

▲ 改善が必要な項目

- ・ お子さんは、学習課題を進んで取り組んでいる。
- ・ お子さんは、自分から進んであいさつをしている。

【学校の見解】

◎ おおむね良い評価をいただきました。児童のアンケートでも「うがい、手洗い、自分の健康」は良い評価が出ており、ご家庭での支援がより良い学校生活につながっていることがわかります。

保護者や地域の方々には、通学路や交差点などで児童の安全を見守っていただき、本当にありがとうございます。今後も保護者や地域の方々とも連携して安全を見守り、安全指導を進めていきます。

▲ 活動制限のある中でもできる限り学習環境を工夫し、問題解決型の学習に取り組み、もっと多くの児童が主体的に考えて解決していけるような学習を進めていくようにします。また、スキルタイムを計画的に行い活用し、基礎基本の力がさらに定着できるようにします。

あいさつのマナーアップ運動などを行ったり、日常生活の中で自然にあいさつ（おはようございます、ありがとうございますなど）ができるように指導したりしています。相手意識をもったあいさつはどのようにすればよいのかなどを学年に応じて伝え、あいさつで気持ちを届けられるよう支援していきます。

《学校評価アンケート 保護者からの主な意見》

- 日々の感染予防対策、ありがとうございます。コロナ禍ですが、宿泊学習を含め少しずつ従来通りの経験をさせていただき感謝しています。
- 担任の先生をはじめ多くの先生方が教え関わってくださったおかげで安心して学校に通い、心身ともに成長できました。
- 学校全体がとても綺麗に掃除が行き届いていて、気持ちがよかったです。
- ▲ 集団登校時にルールを守って歩けない子がおり、班の子どもたちが困っている状況があります。係以外の保護者の方にも見守りの協力をしてほしいです。
- ▲ 下校時に、横並び歩行・飛び出し・寄り道・遊び歩行など、危険な様子が目立ち、心配しています。
- ▲ コロナ禍での集まりに対して、学校関係ももう少し規制緩和してほしい。

【学校の見解】

▲ 児童の安全が最優先と考えています。登下校では、たくさんの保護者の方や地域の方にご協力をいただき、感謝申し上げます。これからも子どもたちが安全に登下校できるように、学校前での見送りや警察の協力を得て交通安全の学習をしていきます。今後も子どもたちの安全を確保するために、保護者や地域の方々のご協力をいただきたいと思います。現在活躍していただいている学援隊の皆様もご高齢になり、活動できなくなっている方も多くいらっしゃいます。毎年募集している学援隊にも、ぜひ登録していただきますよう、よろしくお願いいたします。

▲ 社会情勢をみながら、委員会の指示のもと少しずつコロナ禍前のように行事が行えるように検討していきます。